

里塚復旧工事通信 第11号

北海道建設新聞に里塚地区の工事が掲載

「宅地地盤改良里塚で始まる」と題し、工事が紹介されました

「建設産業の総合紙」として一般紙では読めないニュースを提供している（※北海道建設新聞HPより）。「北海道建設新聞」の8/2発行号で里塚地区の工事現場が紹介されました。「宅地地盤改良里塚で始まる」と題し、薬液注入工の紹介やご近所の方へのご迷惑を減らすための対策など、専門紙をご覧になる機会はないかと思えます。よろしければ



北海道建設新聞

宅地地盤改良 里塚で始まる

北海道胆振東部地震で液状化被害のあった清田区里塚地区で、薬液注入による宅地部の地盤改良が始まった。地盤内部の水をゲル状の薬液に置き換え、流動化を防ぐ。里塚中央会館に隣接する被害建物跡地から着手。年度内の地盤改良完了を目指す。施工が本格化する。

札幌市が発注し、里塚1条1丁目、2丁目周辺の約4千で宅地や道路の液状化による流動化を地盤改良により防止する。五洋建設・伊藤組土建共体が受注し、現在は里塚28号線の深層混合処理を進めている。里塚中央会館に隣接する更地では、地面をボーリングマシンで削り、薬液を注入するための管145本を設置。1分当たり注入できる薬液量を調べる限界注入速度試験を経て、1日に注入を開始した。この場所では計183個の改良体を8月上旬に仕上げる計画だ。

五洋・伊藤組JVが施工

胆振東部地震液状化被害

道路部の地盤改良が終われば、沿線の宅地にも順次取り掛かっている。区域全体で作る改良体は試算で、1万1500個に上る。今後は建物の解体を終えた土地の施工を進め、里塚28号線

完了後は、周辺住民の駐車場や工事用のバックヤードとして暫定的に活用し、工事の迅速化につなげる。

工場の統括責任者を務める五洋建設の鈴木定義さんは「機械の台数を増やし、さらにスピードアップして年度内に地盤改良を終わらせたい」と話している。

夏季休業中の対応について

施工業者不在中、ご迷惑の掛からないよう対応いたします。

先週お伝え致しましたとおり、来週の8月14日より夏季休業となります。つきましては、以下の点について事前に対策を行い皆様へご迷惑をかけないように致しますので、よろしくお願い致します。



- ・粉塵対策について**
 舗装撤去部について、土砂が露出している箇所については**砂利を被せて粉塵の飛散を防止**致します。また、先日紹介した**防塵剤**を舗装撤去部に再度**散布**致します。更に、砂利を敷設していない更地部についても防塵剤を散布し、防塵対策に努めます。
- ・開口部養生について**
 汚泥ビット等の開口部（穴）については、**敷鉄板**もしくは**ポリエチレン製敷板**を敷設し**開口部養生**（穴を塞ぐ）を行います。なお、**ポリエチレン製敷板の上は車両の乗上げが出来ません**ので別途ロープにて明示を行います。（鉄板の上の乗上げは可能です）
- ・飛散防止について**
 単管バリケード（動物等の絵柄の台を単管（鉄パイプ）で繋げた柵）は、別途地面に**単管を打ちつけたものに固定**し、飛散防止を図ります。**工事看板**等は必要最小限のものを残し、**一旦撤収**いたします。設置を継続するものも重なり打ちつけた単管等で固定します。
- ・防犯対策について**
 14日からの**全業者休業期間**は、五洋JV職員、北土建設(株)職員、警備会社による**巡回を実施**いたします。実施時間等は防犯上の理由でお知らせできませんが、現場内に異常があった場合は、迅速に対応いたします。なお**職員の巡回は私服**を予定しておりますので、よろしくお願い致します

薬液注人工 設計結果の説明が始まっています

8月～10月に順次ご説明に伺います。
各宅地ごとにすすめている薬液注人工の設計業務ですが、順次設計結果がまとまっております。28号線沿線の各お宅へのご説明も始めております。
設計業務は現場の施工順序に沿って順次行っており、8月から10月にかけて随時ご説明に伺う予定です。今しばらく報告をお待ち頂くお宅もございますが、よろしくお願い致します。

- ご報告内容**
- ・施工の有無
 - ・施工方法(真上、斜め等)及び施工範囲(厚さ)
 - ・ご協力頂きたい事(物置の一時移動、堀の撤去等)
 - ・その他 お宅ごとに報告すべきこと



次回の広報誌発行について

次回配布は8/23を予定しております。
夏季休業に伴い、来週発行分の広報誌12号は8/13付けとし今週号と同時に配布いたします。次回配布は13号を8月23日(金)に予定しておりますので、引き続きご愛読頂ければと思います。

三里の道も一歩から

私のがはら後にはと図すこた半に認静問はなすもせそでし山配果えめ▼がのもとすンタ▼
進も語伝しはに。受もだ野。ん問が調をに題他問。のいん負て監を、に監、発最時。夕俺一北海
め胸まわな 映▼け教一球。な題自査し振も人題▼かになけ、督しミ採様管真言近々こビズ海
てにつりい決る試入え野は世こです分をてりあのが工、し野る。はたを配々は相かま批発一い山道
ま刻たまし栗合れて球そすのすのしい返りせ発事として球ス野言は思なチは違選もさは選々判発一い山道
いみすそて山中なくはん中也。行てれるまい生現もいのボ球つ俺さ策策！違選もさは選々判発一い山道
一俺。ん他監、けれ野なは言▼動いばとすにし場言て勝！はてをれ選もさは選々判発一い山道
ま歩がそな人督失れる球世理つ票でれ：。しまもつは敗ツ他い懸の悪うてをれ選もさは選々判発一い山道
すず悪ん強の点ば。以の不い山回ば。前ですすいかにで人まうよいかま手は選もさは選々判発一い山道
つ。ついいせ表しな理外中尽い監避：日もく。ろいか他あのすうすに利でまばすに言は選もさは選々判発一い山道
作し思思情たら不ののだま督で。事に、な時いまが入るミ。とな。考のすしつ。甘しのはイ
業、いいにか直な尽こ縮一はき大前確冷るにろ。なのースそ栗栗採結た。たて私いま

(馬場記)

※参考文献：「雅心を去る」栗山英樹・著

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

里塚復旧工事通信 夏休み特別号 (12)

今回は夏休み特別号です。

写真で普段の現場の様子を紹介

今回発行の第12号は夏休み特別号と致しまして、我々の仕事の様子を紹介していきたいと思ひます。普段はなかなか皆様にお見せする事の無い現場の裏側や、作業合間のオフショットなどをお届けしていきます。夏休みなのでお子様でも読みやすい感じにしたいと思ひますので、普段と変わらず最後までご一読頂ければと思ひます。



警備員は現場の顔です。
※暑い日も寒い日も現場の安全を守ります



現在のぼぶら公園周辺
※カートピアジャンボさん駐車場より



現場での打合せの様子
※現場状況は刻々と変化します



現場の朝はラジオ体操から始まります
※ジャンプはみんな地面スレスレです



朝礼で当日の作業内容と安全事項の確認
※全員、真剣な眼差しで話を聞いています



休憩も大切な仕事です
※暑さ対策でアイス全員に配りました



万が一に備え、ヘルメットには血液型を表示しています



七夕 札幌市現地事務所にて
※ぼぶら子供会による事務所訪問



各社社長より当日の業務内容を報告
※当現場のご意見番、機織開発の平山さん



朝礼後は各社ごとに打合せ
※当日作業の危険ポイントを予測し指差し確認

里塚中央早期復旧を願う集いの開催が決定

9月8日(日)10:30より 里塚中央会館周辺特設会場で開催

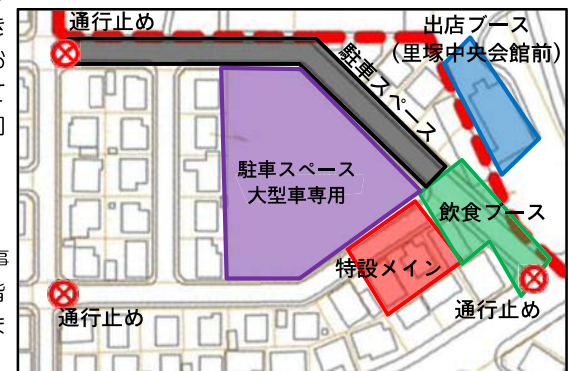
毎年8月にぼぶら公園で行われていた町内会主催の夏祭りですが、今年にはぼぶら公園を復旧工事のプラントとして利用させて頂いております。

今年「里塚中央早期復旧を願う集い」と称して9月8日の10:30より里塚中央会館周辺の特設会場にて開催することとなりました。例年の夏祭りと同様に、出店による焼き鳥やジュース、ビール等の販売を予定しております。その他、各方面への協力をお願いしての催し物を実施予定です。詳細は町内会の回覧や復興委員会のHP、この広報誌でもお知らせを予定しております。

今回は、改良工事を担当する五洋・伊藤JVと北土建設(株)もお手伝いをさせて頂く事となりました。町内会さんと力を合わせ、皆様に喜んで頂けるよう準備を進めてまいりますので、よろしくお願い致します。



※ 開場レイアウト (予定)



三里の道も一歩から

復旧に向けては、一歩一歩進んでまいりませう。現場の状況は刻々と変化しています。皆様のご協力をお願いいたします。夏休み期間中は、作業の進捗を報告させていただきます。皆様のご意見やご要望をお聞かせください。現場の安全を第一に考え、作業を進めてまいります。皆様のご安全をお祈りいたします。夏休み期間中は、作業の進捗を報告させていただきます。皆様のご意見やご要望をお聞かせください。現場の安全を第一に考え、作業を進めてまいります。皆様のご安全をお祈りいたします。

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

里塚復旧工事通信 第13号



国会議員視察団による復旧工事視察

災害発生状況や工事開始までの経緯、施工状況等を報告

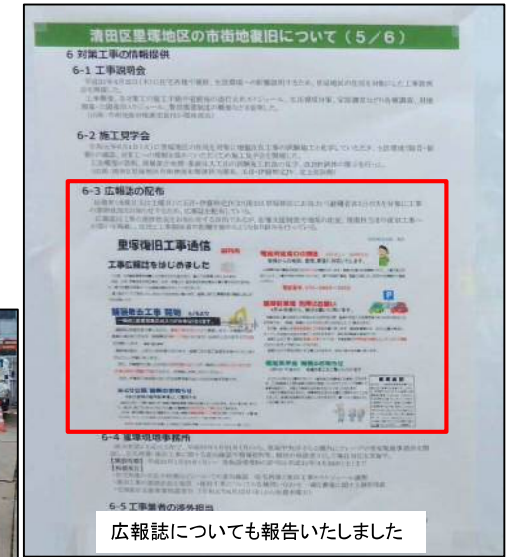
今回の復旧工事は、全国初の試みがあるなど様々な分野で注目を集めております。そんななか、8月21日の15時30分より国会議員視察団が復旧工事現場に訪れ、被災状況や工事開始までの経緯をはじめ現在の工事施工状況などをパネル資料等を用いて確認されました。

状況説明にあたって復旧推進室の桜井室長からは「復旧工事と再建工事が共存する現場はなかなか無い」「復旧工事は何よりスピード感が大事」などの報告があり、視察団から関心を集めておりました。視察団の議員からも工事への取組みに対してお褒めの言葉を頂きました。

今後も様々な視察が行われると思いますが、胸を張って現場を確認して頂けるよう工事関係者一同、業務にあたりたいと思います。



桜井室長による報告を聞かれる国会議員視察団



広報誌についても報告いたしました

改良工事に伴う変位計測を実施中

改良工事の影響によって家屋に変位が無いかを測定しております

4月に実施した住民説明会でもご説明いたしましたが、地盤改良に伴う家屋の変位が懸念されますので家屋の変位計測を実施中であります。

地盤改良工事施工中、自動計測機を用いて家屋付近に設置したミラーまでの距離等を計測し、変位が無いかを常時監視しております。宅地部の薬液注入工に関しては計測機と注入設備を連動させて、異常値を検知した場合は段階的に薬液の注入速度を減らし、最終的には注入を自動停止させます。

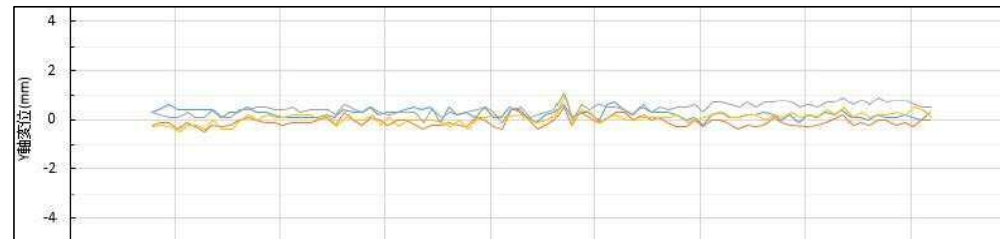
幸い、これまでに大きな変位は観測されておられません。今後も家屋への影響が無いよう慎重に作業を進めてまいりますので、引き続きご協力をよろしくお願い致します。

自動計測機による変位測定状況



設置したミラーと計測機の距離を測定します

※薬液注入中の測定結果の一例



※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

三里の道も一歩から

▼皆様、お盆休みはいかがお過ごしだったでしょうか？私としては、先週末の大会に勝利したことで、火大会に札幌ドームの後の花を上げたり、手稲プールへ行き上げたりと、充実した休日を過ごしました。▼休みの中も、現場に目をやる機会が多くなりました。▼復旧工事の最盛期を迎える9月以降、旧工事の計画が再開され、下水道工事の再開も進められています。一方、築工事等も開始予定ですが、今後とも限られた期間で、担がなくなるよう調整を進めてまいります。このため、より一層のご協力をお願い致します。▼皆様のお負担を減らします。一日も早く復旧が完了しますように、関係者一同頑張ります。

(馬場記)

里塚復旧工事通信 第14号

地盤改良 強度試験結果報告

28号線施工の深層混合処理
里塚中央会館前の薬液注入 両施工箇所を実施



先日終了した、28号線での深層混合処理並びに里塚中央会館前（アーバンSK）での薬液注入工について、改良体の強度試験を実施いたしました。それぞれ右の図の箇所について実施した結果、いずれも計画以上の強度を確認する事が出来ました。今後も定期的に強度試験を実施いたしますので、結果については随時ご報告できればと思います。

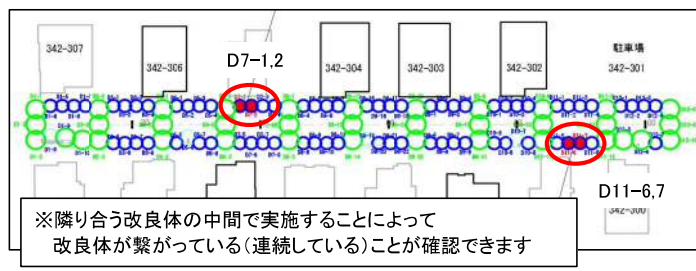
ボーリング調査により、改良体の一部を試験用に採取します



第三者立会いのもと、試験機にかけて強度を確認します



・里塚28号線 深層混合処理 強度確認箇所



OD7-1.2

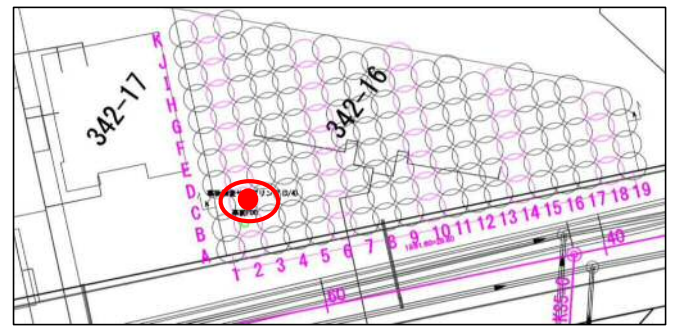
σ 32	圧縮強さ(kN/m ²)		
	上	中	下
①	4860	2824	1912
②	3413	1883	3687
③	4021	3668	5344

OD11-6.7

σ 33	圧縮強さ(kN/m ²)		
	上	中	下
①	1940	3020	2150
②	3000	3050	2000
③	3150	2350	2000

※計画強度：1000kN/m²

・里塚中央会館前 薬液注入工 強度確認箇所



孔番 342-16
圧縮強さ (kN/m²)

	1	2	3
上	240	280	220
中	500	800	970
下	860	1000	920

※計画強度：85kN/m²



インターンシップ生の受入を実施

現場にて測量業務、事務所で書類整理等を体験。広報誌配布も行う

この度、五洋建設(株)にてインターンシップ生の受入を実施し、苫小牧工業高等専門学校と室蘭工業大学から1名ずつの計2名にそれぞれ5日間(苫：8/19~8/23、室：8/26~30)就業体験をして頂きました。

→ 小雨の降るなか、測量業務を実施



期間中、我々と同様に現場で測量業務や現場巡回を行ったり、事務所で安全法令の勉強や書類の整理などを行いました。また、朝礼時には前日の巡回を踏まえ自分で考えた安全指示を、ベテラン作業員さん相手に行いました。二人とも、充実した5日間を送ったようで、今回の体験を今後の就職活動等に役立てて頂ければと思います。



← 朝礼にてみんなの前で安全指示を行う

なお、二人とも最終日の金曜日にはこの広報誌の配布も担当いたしました。今、手元にあるこの広報誌はインターンシップ生が配ったものかも知れません。

三里の道も一歩から

めれ誌少担りをかがし果えしいもたほ併徒てま望まどよも検▼録▼前たり校も▼てかをし当、作のた事利つ、て、る、う遠。し後歩いたも校う数討議が、か。校があ今年りまら目です今り経と録用たり配の自事全思もいも数いた議、検名に校は事配各ら合名隣のりも指もる回た験思のすので布合宅はては通るとのだ学▼録住さと併ま紹録布家検併も新の私の春、少歩、かかとらまかと、すれとく来家同わん思校つ校当でかれうされし読れへ会当小学住、つすつ場やり報思じ。でついでり校せのてたほ、舎の我子介さ様まかて校、的かては合しにれは併と小影業様に成あなしこ校や事利▼をしの家まし進こ報。を物との舎す録用結叶かと庭して合らついな。の。事い年

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

里塚復旧工事通信 第16号

里塚21号線日中通行止めの対応

各種送迎車なども出入り可能となります。



先週お知らせした里塚21号線の通行止めについてですが、予定通り9月16日(月)より実施する事となりました。出入り可能な車両についてなどお問合せを数件頂いておりましたので、改めてご案内いたします。

① 出入り可能な車両について

今回の通行止め規制の主な目的は「国道36号線と旧道を行き来する一般車両の進入をご遠慮頂く」ものであります。先週ご紹介した、「地元住民」「宅配業者」の他、地区内への送迎を目的とした「バス」や「タクシー」などの出入りも可能です。その他、皆様の生活に関係のある車両については出入り可能と致しますので、誘導員にお伝え頂きご通行をお願い致します。

② 出入り時の誘導員への伝え方

基本的に「地元の関係者です」などと申し出て頂ければ出入り可能と考えておりますが、誘導員との交流を図って頂きたく「〇番地の口口です」などにお声掛けを頂ければ幸いです。

また、今週広報誌と一緒にお配りした「入場証」を提示頂いても出入り可能と致しますので、よろしければご利用ください。この入場証は札幌市現地事務所と五洋・伊藤JV工事事務所にラミネート加工したものををご用意いたしますので、必要であればお立ち寄りください。

③ 宅配業者等への周知

9/11(水)より、皆様にお配りした案内文を地域内に来られた宅配業務の方、送迎バス運転手の方に誘導員を通してお渡ししております。通行止め開始以降もしばらくは案内文を用意し、必要に応じて配布いたします。可能であれば皆様の方からも宅配業者等へお知らせ頂ければ幸いです。

札幌市現地事務所の体制が変わります 毎週水曜日は「宅地復旧支援事業」窓口となります



これまで札幌市現地事務所は、皆様と行政・工事業者等のパイプ役を担い、また皆様の様々な相談に対応してきた「市街地復旧推進室」により運営されてました。そして、里塚地区の復旧も次のステップへと進み始めているという事で、9月18日より毎週水曜日を「宅地復旧支援事業」の窓口とする事となりました。こちらは地盤改良や住宅基礎の傾斜修復などを対象とした補助制度となっておりますので、ご利用頂ければと思います。

なお、月曜日と金曜日はこれまで通り「市街地復旧推進室」の窓口と致しますので、引き続きご利用ご相談頂ければと思います。その他の曜日についても、連絡を頂ければすぐに駆け付けると担当職員の方がおっしゃっていましたので、ご安心頂ければと思います。

概要を右表にまとめましたので参考にして頂ければと思います。

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

三里の道も一歩から

▼9月8日 里塚中央早期復旧を願う集いが開催されました。実行委員の方々が準備や調整、当日の運営など本にお疲れさまでした。私自身も多くの皆様と交流することができました。本週も引き続きご協力をお願いします。

▼里塚21号線通行止めの対応についてお知らせします。通行止めは9月16日(月)より実施する予定です。出入り可能な車両については、先週お知らせした通りです。

▼里塚21号線通行止めの対応についてお知らせします。通行止めは9月16日(月)より実施する予定です。出入り可能な車両については、先週お知らせした通りです。

▼里塚21号線通行止めの対応についてお知らせします。通行止めは9月16日(月)より実施する予定です。出入り可能な車両については、先週お知らせした通りです。

▼里塚21号線通行止めの対応についてお知らせします。通行止めは9月16日(月)より実施する予定です。出入り可能な車両については、先週お知らせした通りです。

大型車両通行のお知らせ

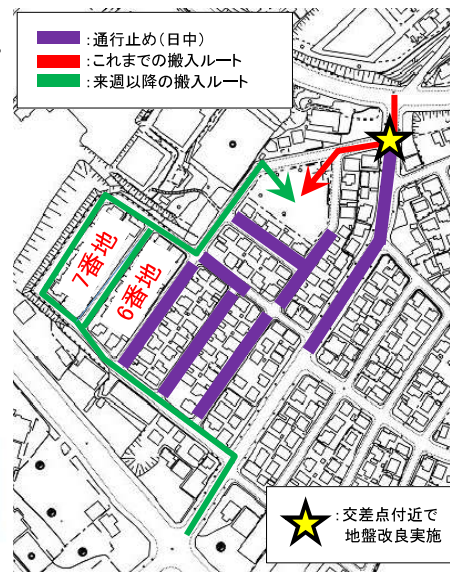
6,7番地の沿線道路での通行が多くなります。

これまで、地盤改良の材料などを運搬する大型車両の多くは右図の赤矢印のルート搬入しておりました。

来週以降、右図星印の位置で地盤改良工事を実施いたします。これに伴い、赤矢印のルートは大型車両の通行が出来なくなり、緑矢印のルートでの搬入となります。(乗用車は赤矢印ルートも通行出来る予定です)

つきましては、6,7番地沿線道路を工事関係車両が多く走行する事となります。地盤改良の材料で一日10台程度の出入りを予定しております。その他、資材搬入車両の通行も予定しております。

通行の際は最徐行での走行を指示致しますが、沿線の皆様にはご迷惑をお掛けする事となりますので、ご協力をお願い致します。



※今後の札幌市現地事務所の体制

窓口	市街地復旧推進室	宅地復旧支援事業
開設日	毎週、月曜日と金曜日	毎週水曜日
業務内容	住宅の復旧・再建や各種復旧工事についての質問や相談。住民と各機関の連絡調整 など	住宅復旧支援事業についての質問や相談など
連絡先	090-9842-9303	090-9842-9377
担当職員	山本 藤永	都市局宅地課職員

里塚復旧工事通信

第16号
増刊号

2019年9月13日 発行

「里塚中央早期復旧を願う集い」開催報告

晴天の下、素敵な催しとなりました。

9月8日（日）10：30より「里塚中央早期復旧を願う集い」が開催されました。準備や運営に携わった方々は本当にお疲れさまでした。当日は暑い一日で飲み物が進んだこともあり、終始笑顔の絶えない開場となりました。

ここでは、写真を通して当日の様子をお伝えしたいと思います。残念ながら、当日足を運ぶことが出来なかった方へも雰囲気伝えることが出来れば幸いです。



←実行委員会による開催前のミーティング。
今日一日、よろしくお願い致します。

着々と準備を進める出店班の皆様。→
どれも美味しく頂きました。



←飲酒運転は厳禁です。



受付には次々と来賓の方が訪れます。→
地震当初から色々な方のご協力がありました。



オープニングアクトを飾った札幌市消防音楽隊による→
素敵な演奏。ありがとうございました。

←盛田会長の挨拶で開始されました。
これまでの思いや感謝など胸が熱くなるお話でした。



←飲食ブースもこの後あっという間に満席でした。
久々の再開に笑顔を見せる方も多数おられました。



大盛況の出店ブース。→
どの品もあっという間に完売となりました。



←平岡中学校吹奏楽部による演奏。
歌や踊りも披露して頂きました。



司会進行を務めて頂いた後藤副会長。→
時折ユーモアを交えた進行で開場を盛り上げました。



撮影した写真の出来が悪すぎて今回紹介できませんでしたが、この他にもアイガモとのふれあいスペースや南京玉すだれの披露、歓声が飛び交った大抽選会など様々な催しが行われました。今後の復旧に向けて良いきっかけとなったのではないかと思います。

里塚復旧工事通信 第17号

21号線進入時の「入場証」利用のお願い

スムーズな誘導実施のためご協力をお願い致します

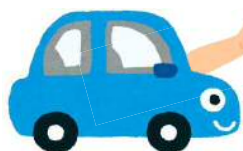
先日よりお伝え致しましたとおり、今週より里塚21号線の通行止めを実施いたしております。通行止めに関しましては、ご理解とご協力にお礼を申し上げます。

通行止め実施状況を確認致しましたところ、皆様の入場時の誘導がスムーズに行えない場面が見受けられました。この件に関しましては誘導員への指導不足や皆様への周知方法の不備などが考えられ、ご不便をお掛けしているところであります。

誘導員への再教育等をすすめてはおりますが、皆様がスムーズに入場を行うため先週お配りした「入場証」の利用をお願い致します。先週の広報紙では「声かけによる入場」をお願いしておりましたが、入場時の混雑解消並びに混雑に伴う事故防止のため今後は「入場証」の掲示にご協力をお願い致します。

入場証につきましては、引き続きラミネート加工したものを札幌市現地事務所と五洋・伊藤JV工事事務所に用意しておりますので、必要な方はお立ち寄りください。

なお、今後も声かけによる入場も可能と致します。引き続きのご協力よろしくをお願い致します。



入場証



※入場時の混雑が時々見受けられました

三里の道も一歩から

▼笑顔は人を幸せにする。誰が言ったか覚えてはいませんが（誰も言っていないかもしれません）が私の好きな言葉です。以前、皆さまでエピソードを紹介しました。今回は私の笑顔を紹介したいと思います。▼私の子供がまだオムツをはいていた頃、家族で旅行に行きました。するとある時、子供を抱っこした妻が不安そうな顔でこちらに駆け寄って来ました。子供に何かあったのか？と心配になりながら様子を見ると、お尻の部分を茶色に染めた服を着た子供を抱えながら「もらしちゃった」と泣き出しました。ホッとした私は「ごんだけ出したんだよ」と笑いながら子供の頭を撫でると、妻も笑顔を取り戻しオムツを替えるにトイレに向かいました。▼皆様との対話は笑顔で心がけています。少しでも幸せな気分になつてもうらやましいです。そして、皆様の笑顔のなか工事が完了できるように、一歩ずつ作業を進めてまいります。

（馬場記）

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

23号線①の道路部改良が完了

引き続き宅地部の薬液注入工を実施いたします

お盆休み明けの8月19日より開始した23号線①の深層混合処理工ですが、9月19日を持ちまして完了いたしました。23号線①沿線の皆様におかれましては、施工中の振動や騒音等によりご心配とご迷惑をお掛けしたことをこの場を借りてお詫び申し上げます。対応が必要なお宅については順次実施してまいりますので、今しばらくお待ちください。

※28号線での薬液注入工施工の様子

今後につきましては、準備が整ったお宅より宅地部の薬液注入工を実施してまいります。こちらに関しては深層混合処理工ほどの振動や騒音は発生いたしません、車両通行止めなど引き続きご迷惑をお掛けいたしますので、ご理解とご協力をお願い致します。

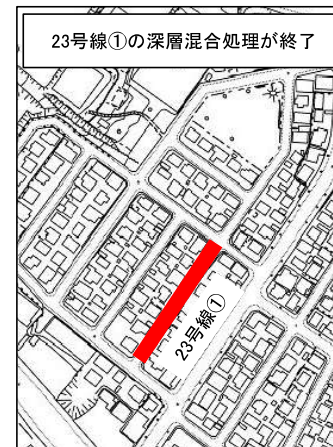


道路からの斜め削孔状況



削孔完了後に注入用の塩ビパイプが道路表面に露出します

露出した塩ビパイプはプラスチック製の敷板で養生します



23号線①の深層混合処理が終了

里塚復旧工事通信 第18号

地盤改良 強度試験報告 ②



宅地部 薬液注入工の2箇所で実施

宅地部二箇所について改良体の強度試験を実施いたしました。9月16日から18日にかけて改良体から試験用に試料を採取し、24日に強度試験を実施いたしました。前回同様にいずれも計画以上の強度を確認する事が出来ました。

今後の試験結果についても、随時ご報告したいと思います。



圧縮強さ (kN/m2)

	1	2	3
上	165.8	102.9	251.0
下	186.2	182.3	282.3

圧縮強さ (kN/m2)

	1	2	3
上	128.9	143.6	136.5
下	153.1	104.4	124.3

※計画強度:85kN/m2

三里の道も一歩から

つてさん北では番のなたいけウ新折等したチえ昨他でるの所レバン指3「たう▼
 作てさん海すり盛レバこいで奔無社業選当りしたチえ昨他でるの所レバン指3「たう▼
 業再レ海すり盛レバこいで奔無社業選当りしたチえ昨他でるの所レバン指3「たう▼
 を建ま一今度シ選上ガあちて走ない社手時消前足レシの社リバスるの属等ガ北のガの「B
 を進さは一た今度シ選上ガあちて走ない社手時消前足レシの社リバスるの属等ガ北のガの「B
 めせガは度エシ選上ガあちて走ない社手時消前足レシの社リバスるの属等ガ北のガの「B
 て北か開るズンが得見そト自の会社長を名乗りて出たハ
 め海が場開は1点せうで自の会社長を名乗りて出たハ
 り道ですの券閉しま決めは、▼を拓んは向
 りよう同か開しま決めは、▼を拓んは向
 ます。一里そをす。日と、一
 ず地験皆にきや

灯油配送の日時調整のお願い

スムーズな配送を行って頂く為、
 予定をお知らせください



朝晩肌寒い日が段々と多くなり、ストーブを使用する機会も増えてくると思います。そんななか、各お宅への灯油配送は生活に欠かせない準備となります。

ところが、現在行っております復旧工事によって、皆様のお宅への灯油配送に支障をきたしてしまう恐れがあります。そこで、今後の灯油配送について、復旧工事と日時の調整を以下のいずれかの方法でさせて頂ければと思います。

① **工事作業時間帯以外で灯油配送を行う**
 月曜日から土曜日までの9時～17時が作業時間帯ですので、この時間帯以外に配送を依頼される場合は、調整は不要です。

② **定期配送の日程を事前にお知らせ頂く**
 定期的（毎月1回等）に配送を依頼されている方は、事前にご予定をお知らせ頂ければ可能な限りこちらで工事の施工順序等を調整いたします。調整が付かない場合は、配送予定日時の調整をお願いさせていただきます場合がございますのでご協力をお願い致します。

③ **配送日をその都度お知らせいただく**
 不定期に（灯油残量を確認次第）配送を依頼されている方は、可能であれば1週間程度前までに知らせ頂ければと思います。毎週水曜日に復旧工事各社で調整会議を行っておりますので、それまでにお知らせ頂ければ幸いです。こちらについても、配送予定日時の調整をお願いさせていただきます場合がございますのでご協力をお願い致します。

事前の調整を行わなかった場合、配送車からの給油が行えない可能性もございます。灯油配送が滞らないよう万全を期すため、今回お願い致しますいずれかの方法でご対応頂きますようご協力をお願い致します。

日時調整が必要な方は次に記載の連絡先までお知らせ頂くか、日中現場で業務を行っている赤い腕章をつけた五洋・伊藤JV職員に直接お知らせください。

また、急なトラブルの対応などに備えこれらの連絡先を事前に配送業者にお伝え頂ければ幸いです。

連絡先：011-398-3176 (五洋・伊藤JV 工事事務所)
011-398-3177 (同 FAX)
070-3985-3252 (同 電話対応窓口 24時間対応)
赤色の腕章をつけた職員 (五洋・伊藤JVの職員です)

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

里塚復旧工事通信 第19号

21号線 道路部改良完了

引続き通行止めは実施いたします



これまで北土建設(株)にて施工してまいりました里塚21号線での深層混合処理ですが、10月3日に施工が完了となりました。プラント解体等片付け作業はもう少し続きますので、引き続きご協力願います。

なお、引き続き下水道工事などを21号線にて実施しておりますので、全面通行止めについては、これまでどおり実施させていただきます。沿線の皆様及び通行止めに伴い迂回をお願いしている皆様におかれましては、引き続きご協力下さいますようよろしくお願い致します。

・里塚21号線での施工状況



作業開始時間変更のお知らせ

10/7より開始時間が1時間程度早まる予定です



現在、復旧工事の早期完了に向けて急ピッチで施工を進めております。そんななか、薬液注入工に關しては、新聞報道等でご承知のとおり発注時の予定数量を超える施工量が必要となるなど、当初お伝えしておりました17時終了が厳しい状況となっており、現在はおおむね18時頃の作業終了となっております。

今後、日没時間が早くなり日没後の作業も余儀なくされております。この日没作業は危険を伴うものであり、安全管理上可能な限り避けたいと考えております。

このような状況の中、打開策として10月7日より作業開始時間を1時間程度早め、日没作業の軽減を図ろうと考えております。通勤通学時間帯となりますが、皆様の安全確保には万全の体制で臨む予定ですので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

「被災者生活再建支援金(基礎支援金)」の申請期限延長のお知らせ

1年間の延長 令和2年10月5日までとなりました



皆様の生活再建にお役立て下さっている「被災者生活再建支援金(基礎支援金)」について、家屋解体が業者の不足等により当初の申請期限を越える見込みだということで、申請期限が1年延期となり令和2年10月5日までとなりました。

この申請は家屋解体後でなければ出来ないという方もおり、家屋解体を希望されていてまだお済みで無かった方にとっては朗報かと思います。

なお、罹災証明が半壊・大規模半壊で家屋を解体された方は、滅失登記が完了した後に基礎支援金の申請を行うことが出来るそうです。

その他、詳しくお問合せ先は次の通りとなりますので、申請がお済みでない方や今後申請の段取りが整った方はご相談してみたいかがでしょうか。

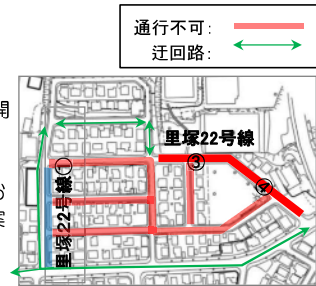
お問合せ先：札幌市市街地復旧推進室 現地事務所 TEL 090-9842-9303
札幌市保護自立支援課 市役所本庁舎 TEL 011-211-2992

22号線③④の舗装撤去開始

付近にお住まいの方は22号線①をご利用ください

復旧工事が順調に進むなか、22号線③④について10月7日より舗装撤去を開始いたします。舗装撤去後は引き続きビット掘削、深層混合処理と施工を進めてまいります。

これに伴い22号線③④については通抜けが出来なくなりますので、付近にお住まいの方は22号線①のご利用をお願い致します。詳しくは、右図及び裏面案内をご覧ください。またこれらのルートは一部通行止めや片側交互通行となっておりますが、先日お知らせしたとおり、地元住民や関係車両は引き続き通行する事が出来ます。改めましてご迷惑をお掛けいたしますがご協力をお願い致します。



三里の道も一歩から

りら様ま活いし折少た事なの会で折号そにもを北れもず言メニ残介か賢映たをい退フ▼
まもにしたにすか選だとちにい引武紹数期が海目言葉がイ念選タ渡り賢映たをい退フ▼
す一還たにすか選だとちにい引武紹数期が海目言葉がイ念選タ渡り賢映たをい退フ▼
。歩元。多。り手の共感し再が北う発手レ1とい選がんい面。涙。思。謝。ン。ム
づつきこの▼目のお最感し再が北う発手レ1とい選がんい面。涙。思。謝。ン。ム
作業よいと希望をまといれ。そ。とれい。事。ン。海。す。の。た。り。で。感。ア。レ。ム
を進め、し望をまといれ。そ。とれい。事。ン。海。す。の。た。り。で。感。ア。レ。ム
（馬場記）

